晶文社 9月の新刊案内　ジャンル【児童書・絵本】

FAX03-3518-4944
配本申込み〆切7月31日

58000部突破『バスが来ましたよ』(アリス館)著者の最新作

「“難病でも自立したい”13歳の決意」

NHKニュースでも紹介された実話に基づく創作絵本

四角い空のむこうへ

9/10 配本予定

<小学校低学年から>

由美村 嬉々 文　羽尻 利門 絵

AB判・36頁　予価：本体1800円＋税
ISBN978-4-7949-7432-7 C8795

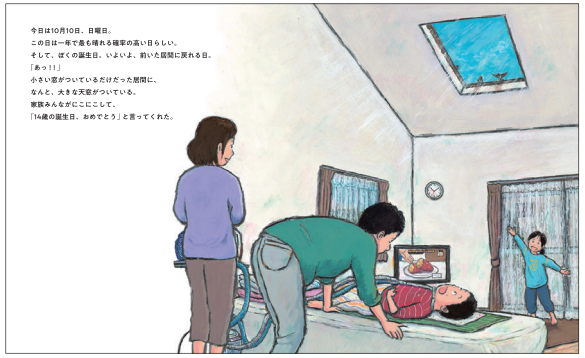
いつかぼくは、人工呼吸器をつけた気象予報士の第1号になるんだ

特別支援学級に通う中学2年生の主人公は、「先天性ミオパチー」という生まれつきの筋肉の病気で、人工呼吸器と車いすの生活を送っている。生まれつきのハンディキャップがあっても、いつか仕事につき、自立して母親の負担を減らしたい、と心から願う彼は、「気象予報士になる」という夢をもっていた。そのことを知った父親は、ある日、彼が寝ている自宅の居間の天井に、天窓を作る。そこから見える空の表情を眺めながら、主人公は、気象予報士になる夢をふくらませていくのだった……

自分の境遇を悲観しない、可能性を信じて夢を追い続けることの大切さを伝える社会福祉絵本。

「ミオパチー」とは？

筋肉の病気をさす総称。先天性ミオパチーは、「ハンチバック」で芥川賞を受賞した作家・市川沙央さんも抱える難病。医療が進歩した現代日本で増え続けるそうした「医療的ケア児」の多くが、社会からの支援を十分に受けられずにいます。



由美村 嬉々（ゆみむら・きき）

1959年、三重県生まれ。(一社)チャイルドロアクリエイト代表理事。作家、編集者、JPIC 読書アドバイザー、絵本学会会員、絵本カタリスト®。前職は、老舗の児童図書・保育図書の版元で取締役を務めた。また、著書に『バスが来ましたよ』(アリス館)、『にじいろのペンダント』(大月書店)、『ぼくたちのことをわすれないで』(佼成出版社)のほか、本名の木村美幸名義で、『100歳で夢を叶える』(晶文社)などがある。

羽尻 利門（はじり・としかど）

1980年、兵庫県生まれ。立命館大学国際関係学部卒業。絵本の出版のほか、小学校の教科書の挿絵など多くを手がける。近著に『ねこのえきちょうさん たま』(金の星社)、『手ぶくろを買いに』(新日本出版社)、『つきみのまつり』(世界文化社)、『きみも運転手になれる！パノラマずかん運転席』(パイインターナショナル)などがある。日本児童出版美術家連盟会員。現在、徳島県阿南市在住。

＊ご担当者名が未記入の場合、取次店都合で配本がなくなる場合がございますので、ご記入のほどお願いします。

番線印

（　　様）

新刊委託申込書

冊

四角い空のむこうへ

由美村 嬉々 文　羽尻 利門 絵

ISBN 978-4-7949-7432-7 C8795

予価 本体1800円＋税
9月10日配本予定

申込締切 7月31日

晶文社

※常時入帖しますので、長期間の陳列をお願い致します。

〒101-0051
東京都千代田区神田神保町 1-11
TEL 03-3518-4940
https://www.shobunsha.co.jp
【営業部：福士・川上・松崎・小口】